

十勝うらほろ創生 キャンプ(TUS)だより



vol. 6

問合せ先：一般社団法人十勝うらほろ楽舎 担当：近江幹太・三宅草一郎
(ホームページ：http://uragaku.or.jp/ TEL・FAX：576-3772)

みなさま、お世話になっております！十勝うらほろ創生キャンプだより担当の三宅草一郎&近江幹太です。まだまだ寒い日が続いていますが、みなさまはいかがお過ごしでしょうか。

今回はまず、去年の11月20日(金)から1月8日(金)まで開催されていた「楽天ふるさと納税クラウドファンディング」についてご報告いたします。以前のTUSだよりでご紹介

地域から日本を元気に！
楽天ふるさと納税

はじめの方へ マイページ かんたんシミュレーター

人気ランキング ジャンルから探す 金額から探す 地域から探す 特集

楽天市場トップ > ふるさと納税 > クラウドファンディング > 町の希少な産品を活かして、子どもたちの未来のために、新たな産業を創出したい！

地域のプロジェクトをみんなで応援！楽天ふるさと納税クラウドファンディング

町の希少な産品を活かして、子どもたちの未来のために、新たな産業を創出したい！

地域産業の振興 北海道浦幌町

現在の寄付額 **26,929,000円**
目標金額 67,000,000円

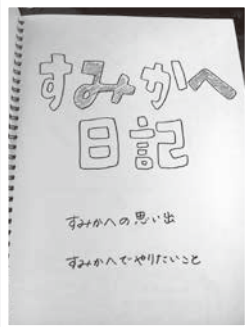
寄付者 **2,009人** 受付終了
募集期間：2020/11/20(金)10:00 ~ 2021/01/08(金)09:59

このプロジェクトは受付を終了しました

させていたいただいた通り、去年の6月から浦幌町ふるさと納税のお手伝いを十勝うらほろ楽舎で担当させていただきました。そして、今回のクラウドファンディングにつきましても楽舎でお手伝いさせていただきました。期間中には、返礼品事業者のみなさまをはじめ、様々な方にご協力いただきましたこと、総額2692万9千円の寄付金が集まりました。この場を借りて感謝申し上げます。

ヤングフエロのソウです！上浦幌に来てからまもなく1年が経ちます。僕たちが事務所として使用してきた「すみかへ」では、新型コロナウイルスの影響で思うように交流の場としての役割を果たし切れなかつたとは思いつつも、感染症対策を講じた上で、上浦幌の方々や、ワークキャンプメンバー、インターン生など多くの方に来ていただくことができました。来ていただいた方の中には、インターン生が作成した「すみかへ日記」にコメントを残してくださっている方もいます。ぜひ読みに来てください！

さあ、来年はどんな方々が来てくださるのでしょうか！楽しみです！



上浦幌での活動紹介

「セン・ソウイチロウの上(かみ)から目録」

WOW

GOOD

高校生インタビュー

樂舎は昨年の12月から1月まで高校生1名をインターン生として受け入れました。

今回はインターン生として十勝うらほろ樂舎に関わってくれていた嶋田諒さんからコメントをいただきましたので紹介します。

『みなさま初めまして、昨年の12月からインターンで十勝うらほろ樂舎に関わらせていただいています。本別高校1年の嶋田諒です。』

今回は僕が関わらせていただけた事業について報告させていただきます。昨年12月からフックキャンプの一環で、町を離れていった若者たちと企業人の方々でZoomでミーティングを開き、浦幌の未来の形について話し合う企画「町づくりミライミーティング（通称



MM)に企画書を作る段階から関わらせていただきました。沢山の方と協力して準備をし、1月13日に本番を迎えました。本番では企業人を含めた4〜5人で部屋ごととわけて話し合いをしました。どうしたら若者が町内に残ってくれるのかや、それを踏まえて浦幌をどのような町にしていきたいかなどの観点から若者と企業人が議論しました。

今回の企画に関する報告をしてインターンを終了する予定です。個人的にはまだまだ十勝うらほろ樂舎に関わりたいたいと思っているので、またみなさまにお会いする機会があるかも知れませんがどうか温かい目で見守ってくださいね。』

浦幌人図鑑 vol. 3



プロフィール
よしかわ
吉川さくらさん

出身：帯広市
生年月日：平成10年
4月24日（22歳）
出身校：帯広大谷短期
大学地域教養学科
趣味：手芸・工作など
ものづくり

★現在の職業について

社会教育主事として普段は公民館で勤務しており、公民館で開催される講座の準備や運営を主にしています。

★どういう経緯で浦幌に来たのか

短大を卒業した半年後ぐらいに短大の先生から「浦幌で社会教育主事募集してるが挑戦してみない？」と勧められたのがきっかけです。2月採用だったため急遽前職を辞めて浦幌へ

★今の仕事のやりがいとは？

色々な方と関わることができ、自分がやってきたことが直接人の笑顔や学びに繋がっていることがわかる瞬間にとってもやりがいを感じます。

★公民館講座について

樂舎や地域の方々にご協力いただきZoomを使い「集まらない」「行けない」状態でも講座を受けれたり、本州との交流で他地域の取組などを学ぶ講座を開催できました。

★浦幌の印象

どこに行っても地域の人が優しい！どこに行っても食べ物がいっぱい！どんなことにも全力！

★最後にひとこと

たくさんの方に助けていただいた1年でした。これから少しずつ恩返し！できるように頑張りたいと思います。あと気軽に「さくらちゃん」って呼んでくれたらとても嬉しいです！

